

ボーリング柱状図

調査名 平成26年度公営住宅下山門住宅新築工事地質調査委託

ボーリングNo.	2								
----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo. 1

ボーリング名	No. 2		調査位置	福岡県福岡市西区下山門団地			北緯	33° 34' 44.86"					
発注機関	福岡市住宅都市局 住宅部住宅建設課			調査期間	平成26年5月12日～26年5月23日			東経	130° 18' 26.6"				
調査業者名	株式会社ニチポー 電話(092-591-3491)		主任技師	古賀 靖久		現代場人	山口 弘治	コア鑑定者	山口 弘治		ボーリング責任者	田中 茂喜	
孔口標高	KBM 3.92m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北0° 270° 西 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	YBM 05DA		ハンマー落下用具	半自動落下	
総掘進長	31.00m		度			エンジン	ヤンマー NFDA8		ポンプ	YBM SP-30			

標尺 (m)	層高 (m)	厚度 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	相対稠度	記号	孔内水位 (m) / 測定月日	標準貫入試験					N値	原位置試験	試験名および結果	試料採取	採取方法	室内試験 (掘進月日)					
												深	10cmごとの打撃回数	打撃回数 / 貫入量 (cm)	0	10							20	30			
1	3.12	0.80	0.80		盛土・礫混じり砂	黄灰～黄褐	中位の			粗砂よりなる客土層。深さ0.3m付近にφ200mm以上の巨礫有り。	5/19	1.15	5	3	4	12	30	12									
2	2.12	1.00	1.80		盛土・シルト質砂	黄褐	中位の			シルト質細～中砂よりなる盛土層。少量の礫が混じり色調は雑多。	5/19	1.45	1	1	1	3	30	3									
3	0.92	1.20	3.00		シルト質粘土	淡青灰	軟らかい			粗砂混じりシルト質粘土層。上部は砂が混じるため砂質粘土状。含水比はやや低い。	5/19	2.15	1	1	1	3	30	3									
4					砂	淡褐灰	中位の			粗砂層。主に石英からなる。淘汰が良く細粒分が少ない。細礫がやや多く含まれ最大粒径はφ10mm。	5/19	2.45	3	4	4	11	30	11									
5					砂	淡褐灰	中位の			粗砂層。主に石英からなる。淘汰が良く細粒分が少ない。細礫がやや多く含まれ最大粒径はφ10mm。	5/19	3.45	3	3	4	10	30	10									
6	-1.98	2.90	5.90		砂	淡褐灰	中位の			粗砂層。主に石英からなる。淘汰が良く細粒分が少ない。細礫がやや多く含まれ最大粒径はφ10mm。	5/19	4.45	3	4	5	12	30	12									
7					砂	淡灰	中位の			細～中砂層。淘汰が良い。微～細砂状の雲母が多量に混じる。	5/19	5.45	3	4	4	11	30	11									
8					砂	淡灰	中位の			細～中砂層。淘汰が良い。微～細砂状の雲母が多量に混じる。	5/19	6.45	3	5	5	13	30	13									
9					砂	淡灰	中位の			細～中砂層。淘汰が良い。微～細砂状の雲母が多量に混じる。	5/19	7.45	3	5	5	13	30	13									
10	-5.88	3.90	9.80		火山灰質粘土	黒褐	軟らかい			有機質粘土層。分解の進んだ有機物を多含する低塑性粘土。	5/19	8.45	5	6	6	17	30	17									
11	-6.48	0.60	10.40		粘土	淡灰	軟らかい			高塑性粘土層。含水比が高い。	5/19	9.45	2	1	2	5	30	5									
12	-7.08	0.60	11.00		礫混じり砂	淡灰	中位の			礫混じり中砂層。淘汰良く細粒分が少ない。φ50mm以上の花崗岩礫が点在。	5/19	10.45	10	9	7	26	30	26									
13	-7.78	0.70	11.70		シルト質粘土	淡青灰	中位の			細礫がやや多く含まれる。含水比はやや低い。凝灰質である。	5/19	11.15	2	1	2	5	30	5									
14	-8.88	1.10	12.80		礫混じり砂	褐灰～淡褐灰	中位の			細礫混じり中～粗砂層。花崗岩、砂岩等の風化砕屑物である砂や礫を主体とし、淘汰が悪く少量の細粒分を含む。	5/19	12.15	6	6	9	21	30	21									
15	-11.18	2.30	15.10		砂	淡褐灰	緩い			細砂層。層相は上位と酷似するが砂の粒子が細かく含水量が多い。	5/19	13.45	3	3	2	8	30	8									
16	-12.18	1.00	16.10		シルト	淡青灰	硬い			半固結シルト層。含水比低く葉理が明瞭。	5/19	14.15	3	3	4	10	30	10									
17	-12.88	0.70	16.80		礫混じり砂	淡褐灰	中位の			細礫混じり中～粗砂層。花崗岩、片岩等の風化砕屑物である砂や礫を主体とし、淘汰が悪く少量の細粒分を含む。	5/19	15.15	3	3	2	8	30	8									
18	-16.78	3.90	20.70		礫混じり砂	淡褐灰	中位の			細礫混じり中～粗砂層。花崗岩、片岩等の風化砕屑物である砂や礫を主体とし、淘汰が悪く少量の細粒分を含む。基質の変化に富み色調を含めた層相の変化が大きい。葉理構造が明瞭。最大粒径はφ40mmの花崗岩角礫。	5/19	16.45	10	10	12	32	30	32									
19					固結シルト	淡青灰～淡灰	非常に固い			固結シルト層。未固結の泥岩(シルト岩)と見られる。明瞭な葉理構造が認められる。均質である。	5/19	17.15	10	14	14	38	30	38									
20					固結シルト	淡青灰～淡灰	非常に固い			深度21m付近は粘土岩相。低塑性の未固結粘土状を呈し、凝灰岩礫が点在。	5/19	18.45	13	15	19	47	30	47									
21					固結シルト	淡青灰～淡灰	非常に固い			深度23m付近は凝灰質シルト相。比較的粒子が粗く固結度が低い。	5/19	19.15	8	10	11	29	30	29									
22					固結シルト	淡青灰～淡灰	非常に固い			深度25m付近はφ5mm前後の泥質化した含礫痕が明瞭。	5/19	20.45	8	11	13	32	30	32									
23	-24.08	7.30	28.00		泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	21.15	14	15	13	42	30	42									
24					泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が非常に高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	22.15	7	8	8	23	30	23									
25					泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が非常に高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	23.15	3	4	5	12	30	12									
26					泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が非常に高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	24.15	8	10	11	29	30	29									
27					泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が非常に高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	24.41	8	11	13	32	30	32									
28					泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が非常に高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	25.15	14	15	13	42	30	42									
29					泥岩	淡灰～灰	非常に固い			泥岩(シルト岩)層。層相は上位と酷似しているが固結度が非常に高く指圧では粉碎不能。葉理構造を明瞭にとどめる。	5/19	26.15	9	9	12	30	30	30									
30	-26.58	2.50	30.50		泥質砂岩	暗灰				泥質砂岩層。基質は部分的に粘土化しているがコアは粗礫～5cm前後の短棒状で採取され、黒色の炭質頁岩が挟まれる。	5/19	27.15	29	21	7	17	88	88									
31	-27.08	0.50	31.00		泥質砂岩	暗灰				泥質砂岩層。基質は部分的に粘土化しているがコアは粗礫～5cm前後の短棒状で採取され、黒色の炭質頁岩が挟まれる。	5/19	28.15	32	18	6	16	94	94									
					泥質砂岩	暗灰				泥質砂岩層。基質は部分的に粘土化しているがコアは粗礫～5cm前後の短棒状で採取され、黒色の炭質頁岩が挟まれる。	5/19	30.16	50	9	9	9	167	167									
					泥質砂岩	暗灰				泥質砂岩層。基質は部分的に粘土化しているがコアは粗礫～5cm前後の短棒状で採取され、黒色の炭質頁岩が挟まれる。	5/19	31.00	9	9	9	9	167	167									

・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
 ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。